

吉川区

地域協議会だより

(第 53 号) 令和 7 年 9 月 発行

発行 吉川区地域協議会

編集 たより編集委員会

事務局 吉川区総合事務所

総務・地域振興グループ

TEL 025-548-2311

会長あいさつ

吉川区地域協議会 会長 山岸 晃一

吉川区にお住まいの皆様には、日頃から地域協議会活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

今年度は、地域自治推進プロジェクトの方策案が示され、現在、地域政策課で 28 区地域協議会長会や各地域協議会委員との意見交換会の結果を取りまとめているところですが、今までの協議会の在り方を大きく変えてしまう内容となっています。

市長の諮問機関である地域協議会ですが、その役割については、自主的な審議によって地域の活性化や困りごとなどを直接市長に意見できる立場を担っており、このことは、協議会の非常に大切な部分だと思っています。協議会委員の成り手がない、活動が見えにくいなど検討課題はありますが、合併して 20 年経って、今その存在意味を改めて認識しなくてはならないと考えます。直近では、消火栓の使用や格納器具の管理の問題について考えるシンポジウム(主催・吉川区の消火栓の有効活用を進める会)が開催されました。

今後とも、過去に頂いた区内全戸アンケートを生かし、吉川区の活性化や住民の不安材料への対応に努めてまいります。



頸北地区地域協議会委員合同研修会が行われました

6月14日、柿崎区コミュニティプラザで頸北地区地域協議会委員合同研修会が開催されました。この研修会は、吉川区、柿崎区、大瀧区、頸城区の地域協議会委員が一堂に会し、共通のテーマによる研修を行うとともに、日ごろの活動状況などについて情報交換することを目的に開催されています。

当日は、4区の地域協議会委員 27 名が参加し、地域政策課の職員から現在上越市が取組を進めている地域自治推進プロジェクトについて説明を受けた後、プロジェクトの課題についてのグループ討議や地域政策課との意見交換会を行いました。

地域自治推進プロジェクトは、「地域のことは地域で決めて、地域で実行する地域自治の仕組みの強化を図る」ことを目的として令和 4 年度から取組を開始し、実現するための方策案等の検討を進めているものです。委員からは、協議会委員の任期に制限を設けることの是非やこのプロジェクト自体の進め方などについて様々な意見が出されました。

なお、吉川区地域協議会では、7月17日にも地域政策課との意見交換会を別途開催し、プロジェクトの方策案についての更なる疑問や問題点を提起することで、地域にとってより良い制度となるよう、強い思いを込めて市へ伝えました。

地域協議会委員視察研修の実施

地域協議会では、これまで「消火栓使用の在り方と有効活用について」を自主的審議事項の一つとして、火災発生時において一般市民が消火栓を使い消火活動を行うことの有効性や、行政が一般市民の消火栓の使用を認める必要性を議論、検討してきました。

この件では、一般市民の消火栓使用を認めるよう市へ意見書を提出しましたが、危険性が高いため認めないとの回答となっています。協議会では、市が認めない理由である「危険性」について検証が必要との提案から、委員の視察研修として7月9日に、消火栓からの各種口径ホースによる放水体験を上越消防署で実施しました。

最初は、口径の小さい40ミリの消火ホースによる放水を体験しましたが、想像以上に反動が少なく取り扱いもしやすいというのが体験した委員の感想でした。

次に、口径が50ミリのホースに付け替えての放水体験を行いました。40ミリに比べれば放水による反動は増えるものの、ホースの取り回しには問題はありませんでした。



<40 ミリホースによる放水体験>



<50 ミリホースによる放水体験>



<65 ミリホースによる放水体験>

最後は、消防署や消防団が火災現場で使用している、口径65ミリの消火ホースによる放水で、構えたホースから伝わる放水の反動やホースを動かす際の重さの違いを体験しました。

放水体験後には消防署職員への質問の時間もあり、実際の火災現場での放水の状況や市内の消火栓の点検について、また各町内に設置している消火ホースの管理についてなど、多くの発言がありました。

地域協議会では、今回の視察研修で得られた貴重な体験や情報をいかして、引き続き自主的審議事項として消火栓使用の在り方と有効活用について審議を進めてまいります。

○今回の視察研修について

・日時：令和7年7月9日（水）午前10時～11時 ・場所：上越消防署（上越市藤野新田）

審議中の自主的審議事項

- 消火栓使用の在り方と有効活用について（令和6年度～）
- 尾神岳周辺の観光振興と道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について（令和5年度～）
- 吉川区における若者の移住定住につながる魅力的な子育て支援策について
（令和5年度～）
- 公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について（令和2年度～）

吉川区地域協議会の活動状況

※令和7年3月から
令和7年8月末日現在

開催日	開催内容など
3月27日	令和6年度第10回地域協議会（自主的審議事項「消火栓使用の在り方と有効活用について」、「尾神岳周辺の観光振興と道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について」など）
4月17日	令和7年度第1回地域協議会（自主的審議事項「消火栓使用の在り方と有効活用について」、「吉川区における若者の移住定住につながる魅力的な子育て支援策について」など）
5月22日	第2回地域協議会（「地域自治推進プロジェクト制度設計に向けた地域協議会委員との意見交換会について」など）
6月14日	頸北地区地域協議会委員合同研修会（研修「地域自治推進プロジェクトの取組について」、グループ討議、意見交換）
6月20日	第3回地域協議会（報告事項「農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について」など）
7月9日	協議会委員視察研修（上越消防署にて「消火栓を使用した各種口径ホースによる放水体験」）
7月17日	第4回地域協議会（審議事項「地域自治推進プロジェクトについて」など）
8月21日	第5回地域協議会（「吉川旭地域生涯学習センター廃止（9月諮問予定）の事前説明」他）

お知らせ

○吉川区地域協議会に関する情報

(上越市のホームページでご覧いただけます。掲載されている主な情報は以下のとおりです)

- ・会議の開催のお知らせ
- ・過去の開催した会議の会議録・資料
- ・諮問・答申事項
- ・自主的審議事項
- ・地域協議会だより (令和4年度～)



○吉川区以外の地域協議会の情報も上越市のホームページからご覧になれます。

(上越市のホームページ内の地域政策課のページからご覧いただけます。)

- ・各地域協議会 (28 区) の開催予定・活動状況

○地域協議会は誰でも傍聴できます。

- ・吉川区地域協議会は、原則毎月第3木曜日、午後6時30分から吉川コミュニティプラザ3階大会議室で開催しています。(変更となる場合があります)
- ・開催日程等は、上越市ホームページのほか、区内の防災行政無線でお知らせしています。
- ・お気軽にぜひ、おいでください！



【編集後記】

地域協議会だより第53号をお届けします。

今年の夏は稀に見る小雨で、田んぼも人間も喉がカラカラ状態、スーパーやホームセンターでは水のペットボトルの箱が山積みされておりました。

去る7月19日に吉川コミュニティプラザにおきまして、吉川区の消火栓の有効活用を進める会主催による、消火栓の有効活用を進めるシンポジウムが開かれました。会場には市議会議員7名を含め、多数の人が参加されました。糸魚川市や佐渡市では市民の消火栓使用が認められているそうです。何故、上越市では認められないのでしょうか？吉川区地域協議会では住民の生命・財産を守る為、消火栓の在り方と有効活用について積極的に取り組んで参ります。

ぜひ皆様のご意見もお聞かせください。